青森県立中央病院脳神経センター（9 階西病棟）へ入院した患者さんとご家族の方へ

【研究課題】

脳血管障害患者の早期離床に影響する要因に関する検討

【研究責任者氏名】

9 階西病棟　看護師　佐藤瑞葵　　看護師長　槻ノ木沢由香里

外来看護班主任看護師　加藤貴子、金澤一代

【研究期間】

2023 年 7 月 1 日　～ 2024 年 3 月 31 日

【対象となる方】

2022 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の間に青森県立中央病院脳神経センターへ

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血の診断を受け入院加療した患者さん。

【研究の目的と意義】

脳卒中治療ガイドラインでは、脳卒中発症後 24 時間以内の超急性期から座位、起立などの離床訓練を含む運動機能訓練を行うことは機能予後の改善、廃用の予防、ADL の獲得などに有能であると述べられております。

この研究の目的は、脳血管障害患者の早期離床に影響する要因を明らかにし、今後、ケアの面から早期離床を促すことができるかを検討する基礎資料にする予定です。

【研究方法】

入院カルテに記載されているデータを収集します。特に患者さんに新たにご負担頂くことはありません。患者さんの性別、年齢、入院日、退院日、入院期間、患者さんの入院時の状態を評価する各アセスメント表（認知症高齢者の日常アセスメント表、転倒転落アセスメント表)、リハビリテーション科へ依頼を開始した日、身体拘束の実施の有無、せん妄ハイリスク患者ケア対象の有無

【個人情報の保護】

この研究で収集したデータや分析結果は、外部に漏洩することがないよう慎重に取り扱います。論文や学会への公表において対象者のプライバシーが侵害されることのないことを保証いたします。研究で得られた情報は、厳重に管理し、研究終了後にシュレッダー処理し破棄します。

この研究のためにご自分のデータを使用して欲しくない場合は下記の連絡先までご連絡ください。ご連絡を頂かなかった場合、ご了承頂いたものとさせて頂きます。

この研究に関する費用は、いずれの施設からも支出されておりません。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、研究対象者、ご家族の方への謝金はございません。

【問い合わせ先】

青森県立中央病院　9 階西病棟　看護師　佐藤　瑞葵

9 階西病棟　017-726-8091